

THEOリアルアセット・ファンド(世界の实物資産中心)

元本確保型の商品ではありません

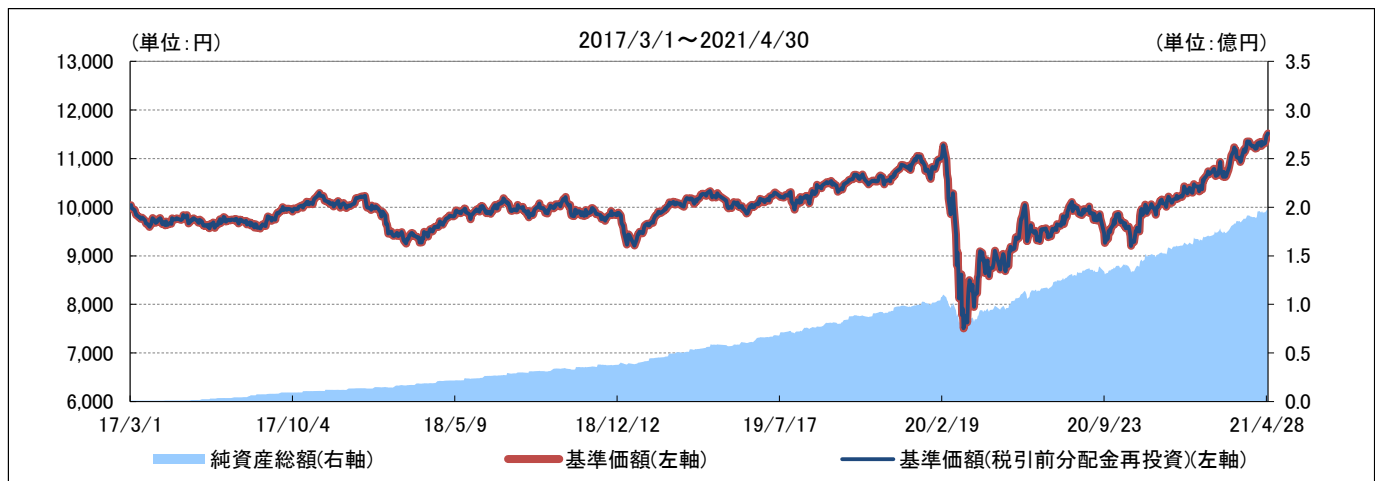
◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 世界の实物資産を中心とするETFへ投資することで、物価指数を考慮し、資産価値(購買力)の保全を目指す商品設計となっています。不動産・インフラ・エネルギー・農産物・貴金属・工業用金属・インフレ連動債等が投資対象です。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	11,518円
純資産総額	1.98億円

* 基準価額は、分配金控除後です。



- * 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- * 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されております。
- * 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	3.14%	10.38%	24.05%	26.50%	5.67%	—	—	3.45%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	—	9.99%	14.39%	—	—	12.72%

- * ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- * 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数:8銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 ISHARES US REAL ESTATE ETF	30.16%
2 ISHARES GOLD TRUST	22.53%
3 ISHARES TIPS BOND ETF	15.57%
4 ENERGY SELECT SECTOR SPDR	10.37%
5 ISHARES GLOBAL INFRASTRUCTUR	7.97%

* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

◆ファンドマネージャーのコメント

インフレヘッジ・ポートフォリオは米ドルベースで0.76%上昇し、円ベースでは2.54%上昇しました。
米国では、大規模なインフラ投資計画の公表やワクチンの接種の進展などから、新しい雇用が生み出されることが期待され、景気回復期待が高まっています。経済活動制限が緩和されることで、人の移動が活発化し、オフィスや小売り業の業績先行きに対する懸念も後退しました。それに伴い不動産を中心として、インフラ周りや金、銀といった实物資産へも資金が流れたようです。その結果、实物資産関連の株式も上昇傾向にあり、特に4月は米国不動産関連株式(+2.37%)が好調でした。以下、寄与度別には、金が0.83%、銀が0.31%、グローバル・インフラ関連株式が0.28%、米国物価連動国債が0.22%、世界不動産関連株式が0.18%、エネルギー関連株式が0.07%とプラス寄与となりました。一方で、クリーン・エネルギー関連株式については、3月まで高値で推移していた反動からやや下落し、-0.19%とマイナス寄与となりました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。